

ウラシマコタロウ

せつなく、愛おしく、そしてあたたかい
友情と成長の物語。

全世代に贈りたい新しい童話の誕生です。

とある海辺のいなか町に

浦島小太郎という少年がいた。

小太郎は浜辺でポツリとひとり、

海をながめている。

そこへ、風がわりな青年が通りがかり

いやがる小太郎にしつこくつきまとう。

すると、とつぜん

亀吉という名のカメラがあらわれ、

青年から小太郎を助け出した。

「おい、ともだちにならないか？」

「え？ でもボクは人間だよ？」

「いいじゃん、カメラとニンゲンが

ともだちになったって」

そしてふたりは一緒にあそぶようになる。

しかし、小太郎には一つどうしても

気がかりなことがあり、

心のそこから楽しむことが出来なかった。

親友がいじめにあい、何も言わずに

この町からいなくなったこと……。

亀吉はそんな小太郎を元気づけようと

海のなかの竜宮城へつれていく……。

その少年はカメラとの

出会いで勇気を知りました。

出演

作・演出
はしもとじろう



藤田龍太



石井沙季



和釜まこと



工藤未咲



藤川航



井嶋司

四国中央市の文化を盛りあげる！ 竜宮城を彩る

★ 特別参加団体 ★ スペシャルパフォーマンス!!

劇中の名場面！竜宮城でのエンターテインメントショーに
四国中央市のアーティストたちが特別参加！
どんなパフォーマンスが飛び出すのか!? お楽しみに!!



大西神社 奉納踊り

戦国時代、金田町轟城主だった 大西元武 公を偲んで作られ、江戸時代中頃から踊り継がれています。昭和56年に市文化財に指定され、伝承芸能保存会も結成されました。現在、毎年5月4日、5日の大西神社春祭りで踊られています。

主催：しこちゅ〜ホール指定管理者



中所の獅子舞

約200年前の江戸時代、長須村(川之江町長須)に東八家という家があり、家の子が病弱で神仏祈願のため川之江八幡神社へ芸能を奉納し、病気が回復したと伝えられています。当初は「東八奉納獅子」として、現在は「中所獅子舞」として伝えられています。昭和53年市無形民俗文化財指定



四国中央市少林寺拳法協会

少林寺拳法は、修行を通じ自信と勇気、行動力をつけ慈悲心と正義感を養います。護身鍛錬・精神修養・健康増進の三徳を納め、自己確立と自他共栄を目的とし、子どもたちには、いじめられない・いじめないを指導しています。

協力

GMBプロダクション
ヴィヴィアン
アールエージェンシー
アーピング
高田馬場 Inception
伊藤舞台照明
東京演劇音響研究所

スタッフ

照明：伊藤裕爽
音響：秦 大介
映像：中塚健仁
振付：栗原由佳
衣装協力：木場絵理香
音響協力：松宮辰太郎
舞台監督：山本愛 (RAF)

特殊衣装小道具：空間工房タシフトフクシマ
企画制作：ジスタ エンターテインメント



絵本 ウラシマコタロウ

絶賛配信中!

- ★ 作・絵：はしもとじろう
- ★ 電子書籍 /43 ページ
- ★ 価格：1,144円 (税込)
- ★ 発売元：株式会社 幻冬舎

